ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.									

シートNO.

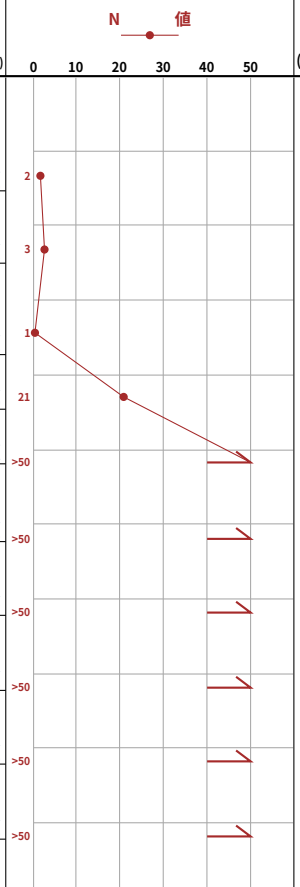
ボーリング名	NO.B-P8 (NO.270+4.5m、L5.0m)	調査位置						北　緯	36 ° 35 ' 36.0000 "
発 注 機 関	栃木県宇都宮土木事務所			調査期間	2010-08-30 ～ 2010-10-28			東　経	139 ° 52 ' 18.0000 "
調 査 業 者 名		主任技師		現　場 代 理 人		コ　ア 鑑 定 者		ボーリング責任者	
孔 口 標 高	149.68 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 0.00 °	使用機種	
総 掘 進 長	10.21 m								

試 錐 機		ハンマー落下用具	
エンジン		ポ ン プ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
	148.88	0.80	0.80		埋土 (FI)	暗茶褐			上位砕石。以下は礫混じりシルト。下位はローム主体。乱れる		
1	147.08	1.80	2.60		有機質シルト (MO)	黒褐			黒ボク土。 土粒子は均一。 有機物混じる。 含水比は中位から高位。		09/29 0.40
2											
3	146.28	0.80	3.40		礫混り火山灰質粘土 (V)	褐灰			凝灰質を呈す。 礫径10から30mm混入。軟弱土。 含水比高位。2.7mより黄褐色		
4	145.28	1.00	4.40		礫混り粘土 (CH-G)	暗褐灰			礫径10から20mm混入。含水比高位。細砂分混じる。軟弱。		
	144.78	0.50	4.90		風化凝灰岩 (Tf)	緑灰			棒状コア主体。礫径10から20mm角礫点在。岩質やや硬い。		
5					凝灰岩 (Tf)	暗灰			棒状コア主体。 亀裂は見られない。 岩質は硬いがハンマーで叩くと中音。 岩質は硬い。 礫径10から15mm角礫混じる。 表面はザラツク。		
6											
7											
8											
9											
10	139.47	5.31	10.21								

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	1／25	1／13		2／38	2
1.53					
2.15	1／16	1／12	1／7	3／35	3
2.50					
3.15	1／58			1／58	1
3.73					
4.15	1／11	3／9	17	21／30	21
4.45					
5.15	50／4			50／4	>50
5.19					
6.15	50／8			50／8	>50
6.23					
7.15	50／7			50／7	>50
7.22					
8.15	50／8			50／8	>50
8.23					
9.15	50／6			50／6	>50
9.21					
10.15	50／6			50／6	>50
10.21					



原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
						09/29
						09/30